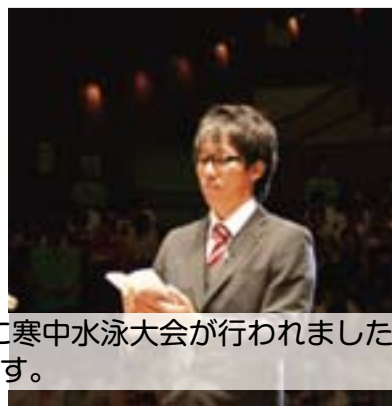


大洲

きらめき創造 大洲市
—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—

☆12月定例議会	P 2～3
☆高額医療・高額介護合算療養費制度について	P 4～5
☆税の申告について	P 6～8
☆講座・講演会のご案内	P 13～14



1月10日(日)に成人式。11日(月)に寒中水泳大会が行われました。当日の様子は、次号に掲載します。

行政と市民、みんなが手を携えて

12月定例市議会 開 会



平成21年第8回大洲市議会定例会が、12月2日(水)から15日(火)までの14日間の会期で開かれました。今回の議会では、平成21年度大洲市一般会計補正予算などの予算関係13件、大洲市企業立地促進条例の制定などの条例関係5件、人事案件2件、市施設の指定管理者の指定など7件のあわせて27議案がいずれも原案のとおり可決、承認され、また請願4件が審議されました。



市長の議案提案内容(要旨)

今年も師走に入り、残すところひと月足らずとなりましたが、来年は大洲市にとりまして、市町村合併から丸5年が経過する区切りの年にあたりますし、私にとりましても、9月の市長就任後、初めて新たな年を迎えるわけでございます。

引き続き厳しい環境の中ですが、市民の皆様にお約束しておりますように「行政と市民、みんなが手を携えて協力しながら、がんばっている人、困っている人を支え合い、元気で活力のある大洲市づくりの歩み」を、

全力で進めていく覚悟でありますので、議員各位、市民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

当市の1年を振り返りますと、合併記念日である1月11日には、新図書館のオープンとともに市内循環バスの運行を開始し、6月末には、株式会社ブルームクラシック愛媛テクノ工場が操業されるなど、市民生活に明るい話題を提供できたところであります。また、防災行政無線の整備をはじめ地産地消拠点施設の基盤整備、肱川水系河川整備計画に基づく治水対策事業、学校耐震化の取り組みなどの主要施策につきましても、順次、事業の推進を図ることができました。

その一方で、前大森市長の急逝やパナソニック四国エレクトロニクス大洲工場の撤退発表など予期せぬ出来事もございまして、悲喜こもごもの

商 工 費

- 地域経済の活性化を図るため、大洲藩と坂本龍馬の歴史的背景を活用した観光メニューの確立を目指します。 171万円

土 木 費

- 運動公園プールの耐震化工事を実施します。 5,486万円
- 市道改良や舗装工事を実施します。 3,500万円

教 育 費

- 地域の文化財(旧末永家住宅)を活用し、地域の活性化を図ります。 1億879万円
- 総合体育館のランニングマシン1台を更新します。 98万円

総 務 費

- 大洲市市民サービスセンターを新設します。 1,347万円
- 愛媛マンダリンパイレーツ球団に出資します。 100万円

民 生 費

- 県道の改良に伴う五郎保育園の移転改築事業に補助します。 537万円

衛 生 費

- 市民税非課税世帯の新型インフルエンザワクチンの接種費用負担を軽減します。 3,382万円

農 林 水 産 業 費

- JA愛媛たいきが整備する大型農産物直売所のソフト事業を支援します。 144万円

12月定例市議会

1年であったとの思いがしております。

国の政権交代による事業見直しなどに伴い、山鳥坂ダム建設事業や八幡浜・大洲圏域の地域医療再生計画などに影響が生じております。

まず、山鳥坂ダム建設事業でございますが、前原国土交通大臣は、平成21年度内に新たな段階には入らない事業として、山鳥坂ダム建設事業の用地取得の凍結を発表されました。このことを受け、10月22日、市議会には肱川流域治水対策特別委員会を開催いただき、28日には、山南市議会議長とともに県庁に加戸知事を訪ね、肱川水系河川整備計画に基づく山鳥坂ダム建設事業の継続支援を強くお願いした次第です。

一方、民主党県連では、山鳥坂ダム検証委員会を設置し、ダム事業の是非を検証されております。私も11月29日に、事業推進の立場で意見を申し述べさせていただきましたが、大洲市の意見がどのような形で国に伝えられていくのか、また、検証委員会の結論が国の判断にどのような影響を及ぼすのか、肱川の治水対策や渇水時の流量確保に対して、不安を払拭するには至っていないのが現状です。

八幡浜・大洲圏域における

地域医療再生計画につきましては、政権交代後の補正予算執行停止の影響により、当初100億円の臨時特例交付金を求める計画を国に提出する予定としておりましたが、突然、交付金が4分の1の25億円に縮小され、計画の再検討を余儀なくされることにより、今後、医療機関や自治体への大きな負担増を懸念しているところでございます。これら課題の解消に向け、国の動向を注視しながら当市といえども、最大限の努力を払っていく所存です。

また、新型インフルエンザ感染の患者数が増大し、愛媛県全体で、11月16日からの1週間で定点医療機関からの患者報告数が、40・3の値となり、警報基準の30を超え本格的な流行期に入りました。現在、その対策として基礎疾患を有する人の重症化や若年層の感染を防ぐため、最優先接種グループからワクチン接種を開始しているところです。

しかしながら、ワクチンの供給量が十分でないこともあり、希望者全員の接種にはしばらく時間を要するものと考えておりますが、接種費用の負担軽減措置の助成制度も活用しながら順次、接種を進めるとともに、各学校へ配備しております予防薬剤の補充

や庁舎窓口への加湿器（空気清浄機）の設置などを実施し、引き続き感染予防や感染拡大の防止に努めることにしております。

活力のある町づくりのために

厳しい経済情勢の中において、新たな奨励措置や条件の緩和などを定めた、大洲市企業立地促進条例を制定し、企業立地の促進を図ります。

市民の利便性の向上と地域の魅力をPRします

地産地消拠点施設として大型の農産物直売所の整備が進められています。この施設内に、市民の利便性の向上を図ることを目的として各種証明書の発行など簡易な窓口業務を行う「大洲市民サービスセンター」を開設します。

文化財を保存活用した地域の活性化

歴史的資源である国登録有形文化財「旧末永家住宅」の修復事業を行います。

ふるさと納税にご協力いただきありがとうございます

平成21年の「ふるさと納税」制度に、次の方々からご協力いただきましたので、感謝をこめて掲載させていただきます。

ご協力いただきました寄附金は、お選びいただいた事業に大切に使用させていただきます。

本市では、引き続きふるさと納税のご協力をお願いしています。なお、ご寄附いただいた方全員に、大洲城や歌麿館の無料観覧券を、また、市外在住で1万円以上のご寄附をいただいた方には大洲市の特産品をお送りすることとしています。

市外や県外にお住まいのご家族、お知り合いの方々に、ふるさと納税制度をご紹介いただきますようお願いいたします。

寄附の方法など詳細につきましては、左記までお問い合わせいただくか、大洲市ホームページをご覧ください。
<http://www.city.ozu Ehime.jp/>

【問い合わせ先】

市役所企画調整課

☎221111（内線523）

- 井上 要 様 (愛知県)
- 尾形 次雄 様 (東京都)
- 神元 聡 様 (徳島県)
- 城戸 俊明 様 (大洲市)
- 河野 照久 様 (大阪府)
- 小西 昭七 様 (神奈川県)
- 佐相 敬一 様 (香川県)
- 新野 和明 様 (松山市)
- 新野 頼正 様 (松山市)
- 谷 正之 様 (松山市)
- 佃 克彦 様 (愛知県)
- 中川 實 様 (千葉県)
- 西野 清喜 様 (兵庫県)
- 西山 愛 様 (兵庫県)
- 林 祐司 様 (兵庫県)
- 松岡 孝次 様 (静岡県)
- 松本 司 様 (兵庫県)
- 水沼 一 様 (東京都)
- 宮久保 隆 様 (千葉県)
- 矢田 和子 様 (大阪府)
- 山下 晋 様 (神奈川県)
- 和氣 千恵 様 (大阪府)

匿名でのご寄附 10人
(50音順・12月28日現在)